

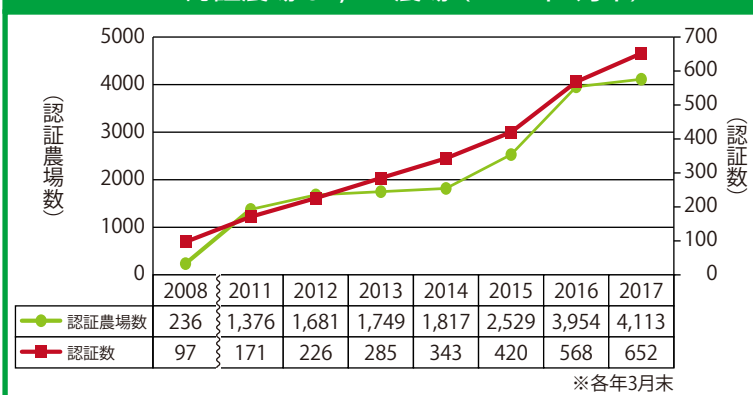
JGAPは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証です。

# JGAP

Japan Good Agricultural Practice  
(日本の 良い 農業の やり方)

日本GAP協会は、JGAPの普及を通して、  
安全性の高い農産物の生産と環境に優しい農業の普及を推進します。

JGAP認証農場は4,113農場 (2017年3月末)



JGAPは、農林水産省が推奨する農業生産工程管理手法の一つです。日本の標準的なGAPとして世界的にも高い評価を得ており、先進的なJAや農場で導入が進んでいます。

JGAP認証は、選ばれる産地づくりや仕入先評価にも活用されています。

※JGAPは、農林水産省「GAPの共通基盤に関するガイドライン」に対応しています。

JGAPの説明ビデオをしてみよう ⇒ <http://jgap.jp>

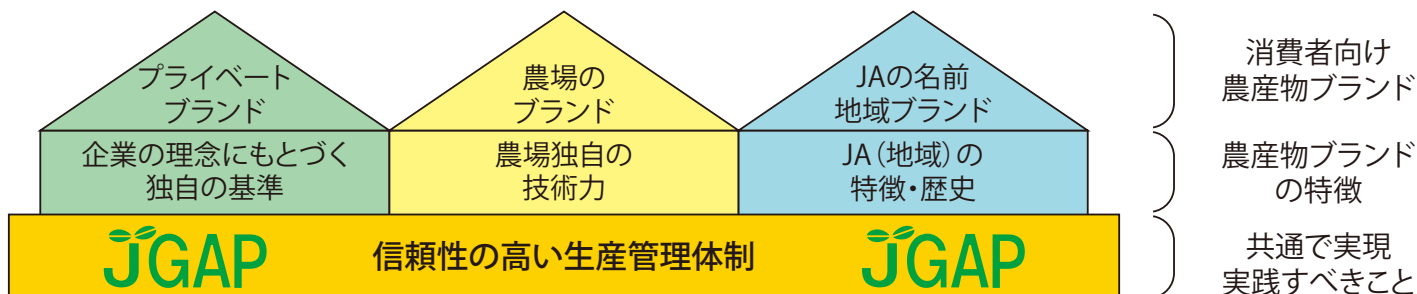
JGAPのメルマガ(無料)で最新のGAP情報を配信中  
▶ [info@jgap.jp](mailto:info@jgap.jp) へ「メルマガ希望」とメール下さい。

### ●ポイント1

JGAPを導入することで、適切な農場管理が実現し、農場や生産者団体の ①食の安全性 ②環境保全度(※) ③労働安全度が向上します。更に農場の仕事が効率的になり、働きやすい職場になります。

### ●ポイント2

今、農業界と流通業界で統一された標準的なGAPが求められています。JGAP開発は、そのための民間主導型プロジェクトです。様々な農産物ビジネスの共通の土台として活用されています(下図参照)。



『第14回グリーン購入大賞』

優秀賞受賞

※環境保全型農業を拡大していく仕組みとして機能している点が評価されました。

まじめで意欲のある農業者が正しく評価される社会を創る

日本農業の応援団  
JGAP

一般財団法人日本GAP協会

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番29号

日本農業研究所ビル4階

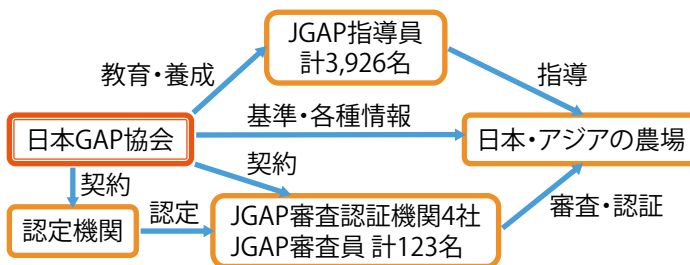
TEL 03-5215-1112 / FAX 03-5215-1113 <http://jgap.jp>

# 日本GAP協会 役員一覧

※2017年4月～

役職	氏名	所属組織など	役職	氏名	所属組織など
評議員	上杉登	一般社団法人全国肥料商連合会 会長	理事	澤田一彦	株式会社フリーデン 相談役
	木内博一	農事組合法人和郷園 代表理事		中嶋康博	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
	高木勇樹	NPO法人日本プロ農業総合支援機構 理事長		松井俊一	三菱商事株式会社 顧問
代表理事	荘林幹太郎	学習院女子大学国際文化交流学部 教授		松丸正明	イーサポートリンク株式会社 取締役
理事	岩元明久	一般社団法人全国農業改良普及支援協会 常務理事	監事	武田泰明	NPO法人アジアGAP総合研究所 専務理事

## JGAP指導・普及の体制と仕組み



※現在は認定機関による認定への移行手続き中  
 ※家畜・畜産物における認定は日本GAP協会による認定も含む  
 ※2017年3月時点

## JGAP基準書

- 青果物2016
- 穀物2016
- 茶2016
- 団体2016
- 総合規則2016
- 家畜・畜産物2017
- 総合規則【家畜・畜産物】2017

- JGAPの基準書は、農場運営、食品安全、環境保全、労働安全、人権の尊重に関する内容を備えています。
- 家畜・畜産物は、上記に加えて、家畜衛生、アニマルウェルフェアへの配慮といった畜産特有の内容を含んでいます。
- 青果物、穀物、茶の基準書には、日本の標準的なGAPとして必要十分な内容を備えるBasic版と、Basic版に追加要求を必要とする取引先にも対応できるAdvance版があります。

## 日本GAP協会の会員になりませんか

日本GAP協会は、日本における本格的なGAPであるJGAP (Japan Good Agricultural Practice) の開発・運営をしている民間の非営利団体です。2017年3月末現在、法人の趣旨に賛同する306社の会員とともに活動しております。日本の農業界・流通業界全体で議論しながら、共通の財産としてJGAPを育てています。皆さんも日本GAP協会の会員となり、一緒に活動し、日本農業の発展に貢献しませんか。

- 正会員会費(消費税課税対象外)
  - 農業生産者  
 年会費:10,000円/口(1農場の場合)  
 (2農場以上で団体を構成している場合、その構成農場数に合わせて、年会費の割引制度があります。)
  - 小売・中食・外食・食品メーカー、農業関連企業・団体、その他  
 年会費:100,000円/口  
 (資本金3億円以上:3口以上 資本金5,000万円以上:2口以上  
 その他:1口以上)

- 情報・購読会員会費(税別)
  - 年会費:個人の場合 ..... 10,000円
  - 法人・団体の場合 ..... 100,000円

会員には、様々な会員特典が用意されています。会員に関する詳細情報は、日本GAP協会ホームページ (<http://jgap.jp>) または、入会案内担当 (TEL:03-5215-1112 メール:info@jgap.jp) まで。

## JGAPを学んでみよう!(各種研修)

**初級 (2日間コース)**  
**JGAP指導員 基礎研修**  
 JGAPの基礎の学習から、ケーススタディを用いた実習まで行います。現場での指導に役立つ実務者向けの研修であり、GAP初心者にも最適な内容です。

**初級～上級 (2日間コース)**  
**GAPの産地リーダー養成研修**  
 生産者団体(JAなど)でJGAPに取り組む方法を学びます。実習を通して、JGAP団体認証のノウハウと生産者団体マネジメントの最先端テクニックを学びます。JGAP団体内部監査員の資格取得に必要な研修です。

**初級～中級 (1日コース)**  
**JGAP指導員 現地研修**  
 農場へのJGAP指導方法を学びます。JGAP認証を取得した農場を訪問し、研修を受けます。実例を通してJGAP導入方法や取り組み方(農場管理の手順)、JGAPの活用方法について学ぶことができます。

**JGAP指導員資格更新 (インターネット研修)**  
**JGAP定期研修**  
 JGAPで定めている基準について、農場の写真や帳票類を通して具体的な取り組み方を学ぶことができます。JGAP指導員としての知識と技術の向上に活用できます。インターネットを利用できる環境があれば、どこでも受講することができます。

研修情報は随時更新しています。日本GAP協会ホームページ (<http://jgap.jp>) をご覧ください。